

私がバナナを食べた日（全体）

導入

ここはとある田舎町の病院。四人の患者は別々の理由でこの病院に運ばれてきた。それぞれ比較的軽度な理由で入院しており、あと数日でみな退院というところだった。そんな四人は同じ部屋に集まっていた。

「僕の名前は…山田タケシです」

「ワタシハ アベベ ト イイマース ニホンノダイガク デ バスケ シテマス ヨロシクネ〜」

「俺はわさおだ、ちょっとの間だがよろしくな」

「ッチ…極 悪男だ」

互いの自己紹介が済み、少しばかりギクシャクはしながらも四人の共同生活（？）は進んでいった。そんなある日。四人に対して、懇意に接している看護師からバナナの差し入れを四人は貰った。一房のバナナは一度、アベベが預かり、四人が退院するときにみんなで食べようということになっていた。

しかしながら数日後、バナナは消失していたのだった…。

『私がバナナを食べた日』は病院を舞台にしたマörderミステリーです。バナナを食べた犯人を推理し、その犯人を見つけることが最終目標となります。コンセプトはIQ50マダミス。頭の悪い作者がノリと勢いだけで作ったとんでもない問題作です。未だかつてないほどガバで構成されているので、気楽にやってくれると助かります……。

キャラクター

山田 タケシ



見るからに気弱そうなメガネをかけた青年。年齢は18歳。趣味はコンピュータいじり。
寝不足のせいか階段を踏み外して、落下した。そして入院。

アベベ



エチオピアからの留学生。バスケが得意で、将来はプロのバスケットプレイヤーになること。日本の著名な高校からオファーを受け、日本の高校でバスケをしている。現在、県大会を突破中。身長は驚異の240cm。日本語は勉強中。なのでカタカナ日本語。でもちゃんと日本語は聞き取れる。試合中、相手選手の悪質なタックルによって怪我をして、入院。

わさお



秋田犬のかわいいわんこ。でもちょっとおっさん臭い（中身も）。ギャンブルや麻雀が好き。撫でるとワンと吠える。道ばたに落ちていたよくわからないものを食べて入院。

極 悪男



スキンヘッドで眼鏡を掛けている。人相はとても悪い。酔っ払ったおっさんに絡まれて、怪我をする。以降、入院生活を余儀なくされる。

進行について

キャラクター選択

好きなキャラクターを選びましょう。

個人シナリオの読み込み

それぞれのキャラクターが持っている秘密と事件前のスケジュールを把握しましょう。不都合な点があるなら、今のうちに言い訳も考えておくといいでしょう。

情報共有

読み込んだ個人シナリオに基づいて最初の議論を始めましょう。まずはいつ犯行が行われたのか、また事件の前後でどのような行動を取っていたのか確認し合うのが良いでしょう。

調査&議論

調査①→議論①→調査②→議論②→調査③→議論③の順に行われます。

調査フェーズでは、四人の各部屋を調査します。それぞれの部屋に二枚ずつの情報カードが与えられ、プレイヤーたちは全ての情報を得ることが可能です。最初の調査から順に情報カードを三枚、三枚、二枚と受け取ることができます。ただしどの部屋から何枚の情報カードを取るかはプレイヤーたちの話し合いによって決めてください。

犯人投票

バナナを食べたと思う犯人に投票しましょう。同数となった場合、再度話し合いによって犯人投票をしてください。

エンディング

エンディングは4つあります。

共通情報

・部屋の割り振り



・その他にも病院の施設として、浴室、購買部、ビデオルーム、検診部屋、バスケットコート、トレーニングルームがあることを知っています。

・バナナが消失する直前までアベベがバナナを管理していました。バナナはアベベのタンスの中にありました。

・17:00にバナナが消失していることに最初に気がついたのはわさおです。